



金華山山頂方面より達目洞を望む

平成の名水百選「達目洞」は、岐阜市の中央部に位置する金華山（国有林）の東側に隣接する県道七七号線高架下にあります。



平成の名水百選とは、昭和六十年に環境省が選定した名水百選から二十年以上が経過する間に、水を巡る社会情勢の変化を踏まえて、水の環境保全について更なる強化を図ることを目指し、地域生活に溶け込んでいる環境で、特に地元住民の方々が主体的に保護・保全活動に取り組んでいる箇所を認定したもので、同地域は平成二十年六月五日に選定されました。

達目洞は金華山からの湧水を源とする逆川上流部にあり、絶滅危惧種であるヒメコウホネをはじめ、様々な希少動植物の宝庫となっています。

岐阜市ではこの地域を『岐阜市自然環境の保全に関する条例』で「達目洞ヒメコウホネ特別保全地区」に指定し、地元を中心とした市民の皆さんと共に保全活動に取り組んでいます。

近年では、次世代への環境教育も兼ねて、地元の小学校や幼稚園とも連携し、休耕田の整備やセイタカアワダチソウなどの外来種の除去作業を行うなど、更に活動の

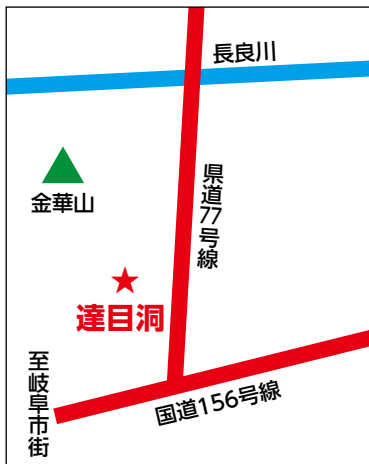


達目洞とそれを取りまく金華山国有林

輪を広げつつあります。

地域の皆さんにより木道整備もされており、植物観察には環境も整っています。植物に興味がある方は、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。

※観察路は整備されていますが、土道もあるため、長靴を持参されることをおすすめします。



◆所在地…岐阜市達目洞
◆お問合せ先…岐阜市環境保全課
TEL…〇五八―二二四―二二五一
◆アクセス…岐阜バス「日野鈴虫」又は「日野本郷」バス停下車（徒歩十五分）
マイカー…無料駐車場有り

☆ヒメコウホネ（スイレン科）
レッドデータブックカテゴリー
環境省―絶滅危惧Ⅱ類（VU）、岐阜県―絶滅危惧Ⅰ類、岐阜市―絶滅危惧Ⅰ類
沈水葉と浮葉を持つ多年草で、五月～十月頃に黄色い花が水面から突き出て咲きます。

湧水を水源に持つ丘陵山間部の湖沼や農業用水路などに生育します。本種の生育環境である丘陵地の池沼や水路などは、人間の生産活動の活発な場所でもあり、改変や改修などにより生育地が減少しています。（岐阜市ホームページより）



水面に咲いている様子（撮影時期9月）